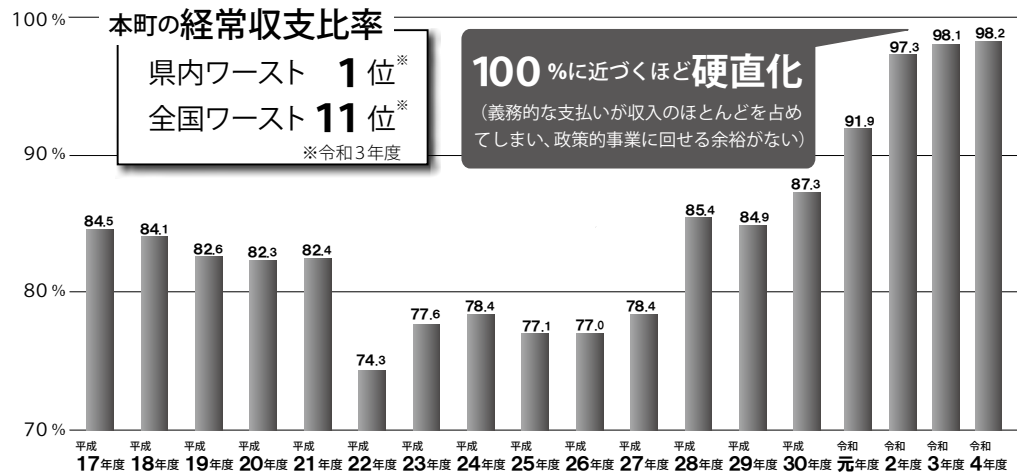




具体的な取り組み

■行財政改革推進計画を策定します

改革を実現するための年次計画（アクションプラン）を作成し、短期間で効果が表れるよう集中的な取り組みを全庁一丸となって推進します。

さらに、取組結果を外部組織である行財政改革推進委員会に報告する中で、ご意見・ご提言をいただき、アクションプランの実効性を確保します。

(役場内組織)

行財政改革推進本部

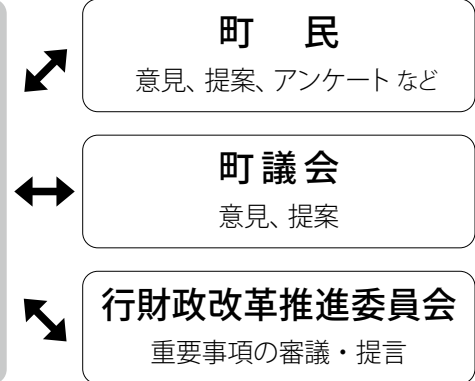
年次計画の重要事項を決定。

幹事会

推進事項の調査・研究など。

検討部会

事業の見直し、課題、改善策の提起。



推進体制図(イメージ)

■改革に対する断固たる決意表明として特別職給与を減額します

町長 給料月額約 **40%カット** 副町長 給料月額約 **20%カット** 教育長 給料月額約 **10%カット**

■公共施設保有量の最適化に取り組みます

合併後17年間進んでいなかった公共施設のあり方検討を、本町一丸となって進め、**公共施設保有量の最適化を最優先で取り組みます。**

町民の皆さまへ、ご理解ご協力をお願いします

持続可能な市川三郷町を目指すために

このまま改革なく推移した場合には、財政調整基金が底をつき、「形式収支(歳入－歳出)」が赤字に転落する財政見通しが推計されています。

抜本的・集中的な改革が達成されれば、時代の変化と多様化する住民ニーズに的確に対応するための事業展開が可能となり、真の町民福祉向上と幸せが実感できるウェルビーイングなまちづくりが実現されます。 反転攻勢に向け町民の皆さまのご理解ご協力をお願いします。

硬直化した財政構造

左の図は、本町合併時からの経常収支比率を表したグラフです。直近の比率は98%を越えており、人件費・扶助費・公債費(借金の返済)などの義務的経費を含めた経常的支出が歳出のほとんどを占めており、財政構造が非常に硬直化していることを示しています。

財政破綻を避けるには――

大きな転換が必要です。

この難局を突破するためには、町民の皆さまとこの危機的な状況を共有することが不可欠であります。3年間で集中的に行財政改革に取り組み、財政健全化への道筋をつけます。

待ったなしの状況です。

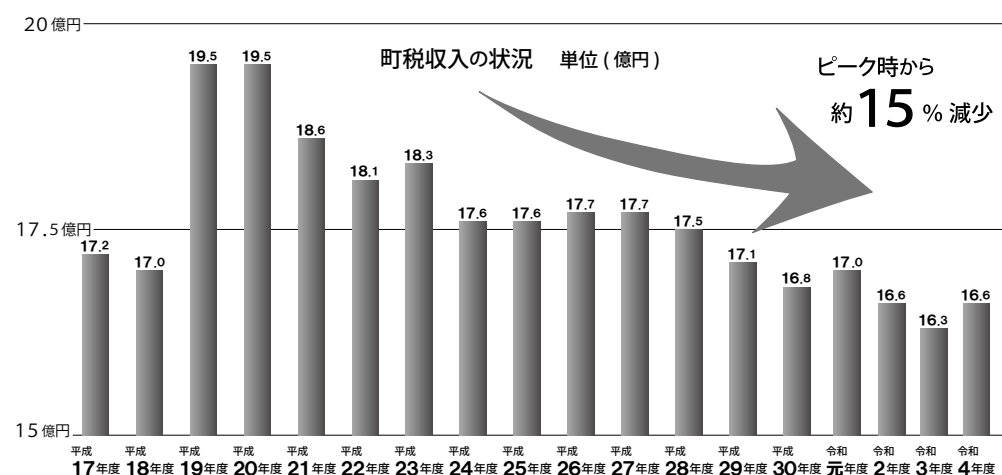
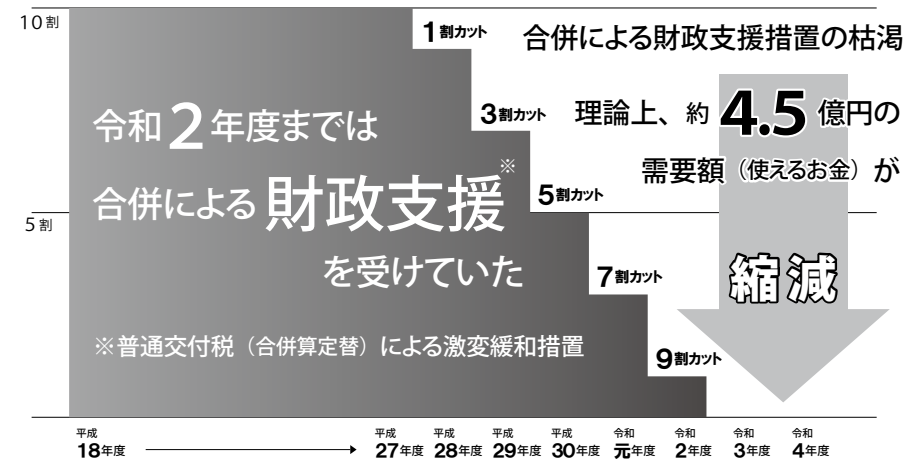
今、従来の財政運営を変えなければ、本町の財政を立て直すことが極めて難しくなります。

ここに財政非常事態を宣言します。



◀財政非常事態宣言の全文を読む(町ホームページ)

現在、町の財政運営は非常に厳しい状況にあります。これまでと同様の財政運営では真に必要な行政サービスの提供が困難になると予想されます。将来にわたり行政サービスを持続的に提供していくため、財政健全化に向けた抜本的・集中的な取り組みのスタートの年とすることを宣言します。



収入が減る一方で、支出は変わらず増え続けています。

町の財政が苦しくなっている理由に、町が運営する施設の数や行政サービス(支出)は変わらないのに、人口減少や高齢化による税収(収入)が減っている状況が挙げられます。さらに、社会保障関連経費も重い支出となり、財政運営は非常に厳しいものとなっております。

収入である町税や国・県からの交付金などでは賄えない部分(赤字)は、地方債(借金)・基金(貯金)で賄う状態が慢性的に続いていましたが、それも難しい状況になってきました。

国保・財政

町民の皆さまに関わる問題として、国民健康保険（以下「国保」）制度を支える財政状況を現状も踏まえ、お伝えします。

町民課国保年金係 ☎ 055-272-1105

国保制度の健全化への取り組みが必要です。

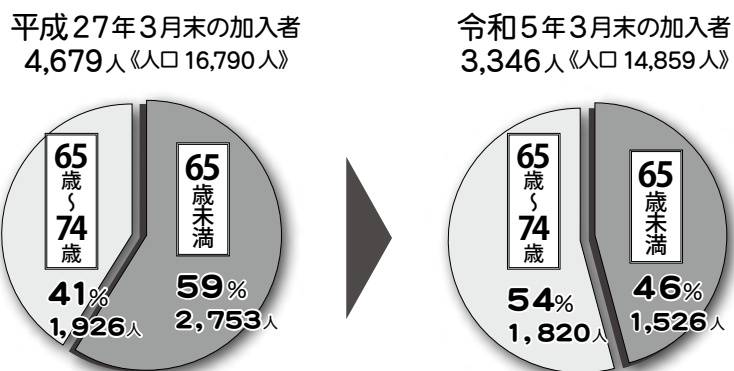
国保財政における税収は、加入者の減少や高齢化に伴い、7年間で約6千万円減少しています。

一方で、医療技術の高度化、生活習慣病の増加などにより1人当たりの医療費は年々増加し、深刻な財政状況となっています。

国保会計は、加入者の皆さまの国保税や補助金等で運営されることが原則です。

しかし、本町では令和2年度から、町民の皆さまからの町税などを財源とする一般会計から国保会計への赤字補填を行い、国保運営を行っている状況です。

国保加入者の年齢構成



国保加入者は7年間で1,333人減少、年齢構成は、前期高齢者（65歳～74歳）が**41%から54%と大幅に増加**し、加入者の半数以上を占めるまでになりました。

わたしたちにできることは？

国保の医療費を抑制させるためには、

わたしたち1人1人の行動が重要となります。

- 生活習慣を見直し、栄養・運動・休養をバランスよくとりましょう。
- コンビニ受診や安易な重複受診はやめましょう。
- 健診を年に1回は必ず受診し、病気の予防・早期発見に努めましょう。

参考 令和4年度市川三郷町の特定健康診査受診率は、56.1%です。目標値である60%に向け、より積極的な健診受診を！

抑えよう！

医療費増加

時間外受診、生活習慣病の増加

生活習慣の見直し、定期健診の受診
ジェネリック医薬品の利用

進めよう！

医療費節約

ジェネリック医薬品を積極的に利用しましょう！

ジェネリック医薬品は、低価格なのに、安全性や効き目は新薬と同等と認められている後発医薬品のことです。薬代が節約できるため、年々増える医療費の抑制にもつながります。

マイナンバーカード保険証利用のメリット

- ・自身の健康管理に役立つ！
- ・オンラインで医療費控除がより簡単に！
- ・医療保険の資格確認がスムーズに！
- ・健康保険証としてずっと使える！ など

町民課国保年金係 ☎ 055-272-1105

マイナンバーカードを

健康保険証として利用できます！

申し込みはカンタン！町役場でも申し込めます！

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、申し込みが必要です。利用の申し込みは、町役場ほかマイナポータルやセブン銀行のATM、医療機関・薬局の顔認証付きカードリーダーでお申し込みいただけます。



詳しくはこちら



▲町赤十字奉仕団による救護訓練（高田地区）



▲日本赤十字社山梨県支部による心肺蘇生法講習（三珠地区）

町内各地で防災訓練が実施されました

いざ避難…すぐに行動できますか？

9月1日は「防災の日」。これにあわせ、9月3日(日)、南海トラフを震源とする最大震度7の巨大地震が発生し、かつ断続的に雨が降り続いている状況を想定した町総合防災訓練が実施されました。

当日は、町内各地で、シェイクアウト訓練、安否確認・避難誘導・避難状況報告訓練のほか、町赤十字奉仕団の指導によるタオル・布等でできる応急救護の説明、消防団の指導による消火栓の開閉や器具の確認・火点を設定しての放水、バケツリレーによる初期消火など様々な訓練が実施されました。

災害への備えは、自分や家族の安全は自ら守る「自助」、地域の安全は地域で守る「共助」が非常に重要です。

今回の防災訓練を機に、改めて防災意識を高め、災害に備えましょう。



▲子どもたちも参加した放水訓練（市川大門地区）



▲役場職員による被災箇所確認訓練（町役場六郷庁舎）

災害への備え、できていますか？

災害が発生したとき、どこに逃げますか？すぐに持ち出せる備蓄品はありますか？地震が起きてタンスなどの下敷きになる可能性はありませんか？

災害では、一つの行動、少しの時間が命の危険に繋がります。災害が発生してから行動してもできることは限られています。万が一に備えた「日頃からの備え」がいざというときの役に立ちます。備えることは、「物」だけではなく、「知識」や「意識」も大切です。

家具の固定、備蓄品の確認、避難場所・避難経路の確認、家族での安否確認手段の取り決めなどは、すぐにできる「備え」です。普段から定期的な確認を行いましょう。



町防災課

☎ 055-272-1175

オーディション開催

公益社団法人 鯉沢法人会
青年部会・女性部会



応募締め切り
10月11日(水)

あなたも映画に出てみませんか？

鯉沢法人会の青年部会・女性部会では、税が社会に果たす役割の重要性を正しく理解し、関心を持っていただきたいと小学生向けの寸劇を映画化（ショートフィルム化）することを計画しています。

映画のシナリオは、富士川町在住で映画「さくら」映画監督の矢崎仁司さんが書き下ろす予定で、完成した映画は、鯉沢法人会管内の小学校へ配布します。皆さんに親しみやすく身近でよりよいものにしていきたいと考え、出演者を広くオーディションで募集することにしました。

募集配役 子ども2名（10歳から12歳）・祖父・祖母・父・母 各1名

■応募方法

下記QRコードを読み取り、出演者募集申込サイト内申し込みフォームに氏名、年齢、住所、連絡先、保護者氏名（未成年の場合）を入力し申請して下さい。

【応募締切】令和5年10月11日(水)

※応募内容、問い合わせは右記連絡先へお願いします。

応募はこちら（申込サイト）▶

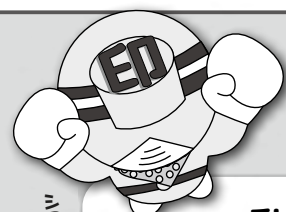


■オーディション

【日時】令和5年10月21日(土)午前10時から正午もしくは午後1時から午後3時

【場所】町生涯学習センター（ifセンター）2階研修室
※応募者には追ってご連絡いたします。
※お子様は保護者同伴でお願いします。

電話申込・問い合わせ
株邦文堂（一瀬） ☎ 055-272-0218



基本的な手話を覚えよう

手話でシュワッチ!

連載 vol. 83

今回は「秋」を紹介します

動画で見る▶

より分かりやすくお伝えするため手話動画を作成しました。ぜひご覧ください。



町福祉課 ☎ 055-242-7057

秋



両手の「手のひら」で、顔の手前から風が当たるようにあおぐ。

もっと教えて

手話のこと

町で行う手話出前講座の中で寄せられた手話などにまつわるQ & Aを紹介していきます。

Q. 宅急便の荷物の受け取りはどのようにしていますか？

A. 音を「光」に変えて、光るチャイムなどで知らせる機器を利用しています。

宅配業者が玄関に付けてあるチャイム用ボタンを押すと、チャイム音ではなく光で知らせてくれます。

不在で受け取り出来なかった場合は、FAXで再配達依頼するか、近所の人や手話のわかる方に代理で電話してもらう、運送会社のアプリで再配達依頼するなどしています。

県からのお知らせ

ご理解とご協力をお願いします

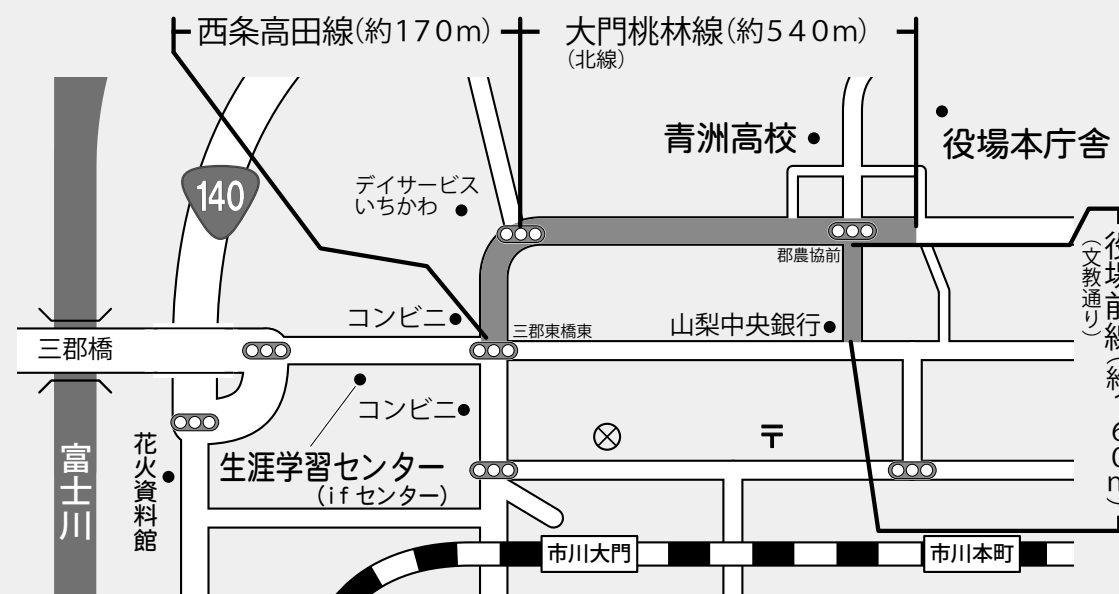
県は、国からの補助を受けて、都市計画道路「大門桃林線（北線）、西条高田線、役場前線（文教通り）」の道路事業を実施いたします。事業期間は概ね10年間を予定しており、町と連携しながら事業を進めていきますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【事業範囲】

大門桃林線：デイサービスいちかわ前交差点～郡農協前交差点先まで

西条高田線：デイサービスいちかわ前交差点～三郡東橋東交差点まで

役場前線：山梨中央銀行前交差点付近～郡農協前交差点まで

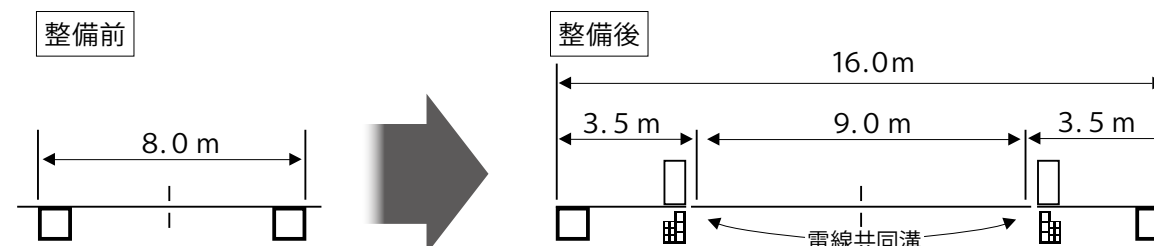


【整備内容】

大門桃林線 } 現道の拡幅と電線類の地中化を計画しています。
西条高田線 }
役場前線：郡農協前交差点改良の影響を受ける範囲を擦り付ける※
計画です。（※改良で生じる今の道路とのズレを調整すること）

整備内容のイメージ

道幅が広がり、電線類が地中化されます



※電線共同溝とは、電線類を地中に収容するための施設です。



都市計画道路事業がはじまりました



間県南建設事務所都市計画担当 ☎ 055(240)4120
岡町まちづくり推進課都市計画係 ☎ 055(272)1136